

皮膚科・形成外科【Stage2】

原則的には皮膚科・形成外科のいずれか一方を選択し2週間一人の担当医とともに行動していただきます。その担当医とともに外来・病棟で患者さんを診察してもらいます。希望すれば1週間ずつ皮膚科・形成外科を選択することも可能です。

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

(1) 皮疹の観察、記録ができる。

どの臨床科を選択するにせよ皮膚からの情報を正確に読みとれるようになっておくと大変有利です。臨床研修で数か月以上選択していただくのがベストですが、その前段階としてこの2週間の選択実習で入門編を行います。

皮膚科では特に皮疹の見方、日常よく遭遇する疾患の診断方法について指導します。

クイズ形式の疾患診断・鑑別診断方法、病理組織を考えながらの皮疹の見方など。

(2) 形成外科では、整容的機能的視点に基づいた欠損修復方法を学ぶ。

全ての手術症例に関わることで個々に合わせた術前プランニングと術式決定から実際の手術までを学び、縫合実習では、必修コースから一步ふみこんだ真皮縫合のトレーニングを行います。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

(1) 外来、病棟では担当医と共に外来患者、入院患者の診察、検査、治療及び手術に積極的に参加して頂く。現病歴、現症のほか病理組織、一般検査成績もよく把握する。現症は原則として皮膚のみでなく、全身について記載する。

(3) 他の担当医の患者の皮疹も観察するよう努力する。重要疾患は鑑別診断も含めて学習する。

※ コロナウイルス感染症の状況等に応じて、実習計画・内容の変更があり得る（学務課からの情報、および、初日のオリエンテーションなど、実習中の情報に注意する）

3. 4. はStage1と同じ

【スケジュール】（第1週目）選択コース

| 曜日 | 担当教員 | 午前 | 午後 |
|----|-----------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 月 | 後藤・梅木 波多野 清水・上原 | ※8:50 簡単な症例説明・病棟実習、外来実習のリエントリー | 回診、症例検討 |
| 火 | 齋藤 | 9:00 病棟実習 | 病棟実習、縫合トレーニング（清水・上原） |
| 水 | 波多野・梅木 清水・上原 | 9:00 外来実習 | 褥瘡回診（担当医） |
| 木 | 波多野 | 9:00 外来または手術見学 原則として手洗い | 病棟または手術見学、 次週手術症例の検討 （清水・上原・梅木） |
| 金 | 後藤 | 9:00 外来実習 | 病棟実習、手術見学 （清水・上原・梅木） |

※ 集合時間・場所：月曜 8:50 5西皮膚科・形成外科カンファレンス室
月曜が休日の時：火曜 8:50 5西皮膚科・形成外科カンファレンス室

【スケジュール】（第2週目）

| 曜日 | 担当教員 | 午前 | 午後 |
|----|-----------------------|----------------------------|---------------------------------------|
| 月 | 後藤・梅木 波多野 清水・上原 | 9:00 外来実習 | 回診、症例検討 |
| 火 | 齋藤 | 9:00 病棟実習 | 病棟実習、 「皮膚疾患診断のレクチャー」（波多野） カルテ訂正 |
| 水 | 波多野・梅木 清水・上原 | 9:00 外来実習 | 褥瘡回診（担当医） |
| 木 | 波多野 | 9:00 外来または手術見学 原則として手洗い | 手術見学 （清水・上原・梅木） |
| 金 | 後藤 | 9:00 外来実習 | 手術見学 （清水・上原・梅木） まとめ（波多野） |